

福祉部会



- ◆1月、皆楽荘を利用しているカラオケサークルの恒例行事「新春交流会」は、中止になりました。
- ◆グラウンドゴルフ・・・2月19日(土)
9時30分～

小出コミセンが平成20年に指定管理者となり、主体的に皆楽荘の運営を任された事から福祉部が発足して13年になります。その間、大人と子どもの触れ合いの場として、囲碁将棋教室・グラウンドゴルフ・新春交流会等の活動を進め、幅広い年齢層に楽しんで頂いてきました。

ところが、新型コロナウイルス感染症が広がり、コロナ禍での生活が1年半以上続いています。1回目の緊急事態宣言が出されたときは、こんなにも長くこの状況が続くとは思いませんでした。しかし、ワクチンの接種や感染予防処置などが広がり、コロナ感染が落ち着いてきていますので、少しずつ心のゆとりも持てるのではないかと思います。もうしばらくの辛抱です。年明けからは活動が再開できると思いますので、楽しみに待っていてください。

◆◆◆ 皆楽荘だより ◆◆◆

皆楽荘では、多くの方に気軽に心地よく利用できるようサービスの精神で対応してきています。

今年の夏は、環境対策の一環としてプランターに背丈の伸びる「朝顔」を植栽し、緑のカーテンを設置しましたので涼しさ感じ取ることができたと思います。

今後は、ワクチン接種が進み感染予防処置によって感染者数が落ち着いてくると思いますので、各種団体の方々皆楽荘をご利用ください。



近くて行きやすいのでサークル仲間とカラオケなどで気持ち良く利用させていただいています。ありがたいと思っています。そして、仲間みんな同じ気持ちでいると思います。

S.S.さん(85才女性)からひとこといただきました。

小出コミセン・皆楽荘 事務局員募集

- 募集人員 : 1名
- 資格 : 小出地区在住で67歳までの方、ワード・エクセルが出来る方
- 募集期間 : 令和4年2月1日(火)～2月15日(火)(必着)
- 応募方法 : 所定の用紙に記入の上、管理運営委員会会長宛(応募用紙は小出コミセンと小出支所に置いてあります)
- 面接日時 : 2月28日(月)

詳しくは、地域回覧でお知らせいたします。



小出地区コミュニティセンター管理運営委員会 2021年(令和3年)12月15日

小出コミセンだより

<第98号>

〒253-0006 茅ヶ崎市堤 1948 番地 1 ■Tel.&Fax. 0467-54-6525

■Eメール koidecommunity@jcom.home.ne.jp ■<http://koidecommunity.web.fc2.com/>

新型コロナウイルス 対策実施中!



コミセン、皆楽荘を利用されるみなさまに、ご理解とご協力をお願いいたします。

コミセンのホームページが 新しくなりました!!

コミセン、わいわいハウス、皆楽荘と3施設の内容をわかりやすく見て頂けるようにしました。

お知らせ、企画事業も載せています。是非!アクセスしてみてください!



<https://koidecommunity.jimdofree.com/>

『新成人のつどい』のご案内

二十歳になった
君達へ
小出地区
新成人のつどい

～はたちの再会 そして 語り～

日時: 令和4年1月10日(月)

午後3時～4時30分(受付: 2時30分より)

場所: 小出地区コミュニティセンター大会議室

対象: 小出地区の成人を迎える方

内容: 歓談・集合写真・タイムカプセル開封

主催: 小出地区コミュニティセンター管理運営委員会

茅ヶ崎市堤 1948-1 TEL 0467-54-6525

地域の子どものための記念すべき二十歳の門出を、地域でお祝いします。

小中学校でお世話になった先生方にもおいでいただけます。10年前のタイムカプセルも待っています。旧友や恩師と再開して新たな思い出作りをしてみませんか。

感染症予防のため、保護者の皆様の参加はご遠慮ください。

緊急事態宣言が発令された場合は中止とさせていただきます。

企画部会

◆ “米のとぎ汁漬け”の実演会

～免疫力を高める 米のとぎ汁漬け～

9月23日、TV・ラジオでおなじみの江戸料理文化研究所代表（時代小説家）の車 浮代（くるまうきよ）さんによる講演会が開催されました。この米のとぎ汁漬け（発酵食）は腸内環境を整え、免疫力を高めて様々な病を防ぐ効果があるということです。キャベツ・玉ねぎ・ニンジン・きのこ・ブロッコリーなどの野菜を使い、先人達の知恵を現代風にアレンジして、①簡単に出来ること②保存も容易③日常の食卓に必要不可欠④無駄のない食材の利用が可能等、改めて「食」に対する認識を考えさせられた講演でした。



◆ リュートの世界へ

11月7日、2部構成で「リュートの世界へ」が開催されました。第1部は小出在住の須賀睦夫さんが制作者の立場で講演をされ、第2部はドイツ・ザールブリュッケン在住の曾我部直親さんによるリモート演奏でした。

須賀さんは、実際の音色の違いが分かるようご自身で作られた楽器を数台持参され演奏もし、映像も交えて話されました。リュートの歴史、制作の裏話、制作者になるまでのご自身の経緯も語られ「人生に一つとして無駄はなかった」とのことでした。

曾我部さんは、ご自身作曲の4曲と「シチリアーナ」をバロックリュートとウッドで演奏してくださり、リュートの繊細な響きとウッドの重厚な響きに酔いしれ、初のオンラインコンサートは満足いくものになりました。



ドイツとリモートで



◆ 演劇<えんげき>であそぶ！

2018年、文教大学の篠原光正先生の「演劇はコミュニケーション能力を育てる。これは社会に出て一番大切」との言葉で、第1回子どもの演劇講座を開催しました。翌2019年12月、当時学生ですでに社会人となっていた立原さん脚本によるオリジナル作品を上演するまでになりました。

去年はコロナ禍の影響で活動できませんでしたが、今年（2021年）11月7日、今までのメンバーに新しい5名が加わり、小学1年生から中学2年生までの13名で「演劇であそぶ」が始まりました。社会人となった青年3名が、「相手の動きを読みながら自分の動きをしよう」「相手の表情を見ながら自分の考えを相手に伝えるには・・・」など、子ども達と楽しくゲームや鬼ごっこをする中で、演劇に必要なポイントをしっかり伝えていました。これからが楽しみな子ども達、大いに演劇で遊んでほしいと思いつつ見守っています。



◆ 小出映画サロン

コミセン初となる映画会が12月5日（日）13時30分から『日日是好日』が始まりました。今後は偶数月の第1日曜日を定期的に予定しています。

～次回上映予定～

第2回 2月6日 『犬と私の10の約束』



◆ クリスマスコンサート ～ヴァイオリン&ピアノで奏でる愛のデュエット

12/12（日）開催しました。



児童青少年部会

昨今のコロナ事情により、児童青少年部会も、子ども達向けのイベントが出来ずにいます。やっと進んだ12歳以上のコロナワクチン接種ですが、12歳以下が対象になるのはいつのことなのでしょう？ 何もしないのは子ども達にも申し訳なく、感染に充分気を付け、マスク着用、体温計測、手指の消毒、ソーシャルディスタンスを守り、まずは1・2年生対象の「おはなし会」を再開します。その後は状況を把握しながら「お楽しみ会」や「ハーモニカ教室」が、開催出来る日を心待ちにしています。

未就園児向けのイベントも企画しようと思っておりますので楽しみにお待ちください。小出地区の子ども達の元気な声が、コミセンに響く日が1日も早く来ますように！！

これからの予定

◆ お話し会 毎月第3木曜日15時～
1/20(木) 2/17(木) 3/3(木)
行事などにより日程変更になる場合があります。

◆ オンラインプラネタリウム
2/19(土)
詳細は後日お知らせします。

